

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	南牧村飯盛山周辺魅力アップ事業
事業主体 (連絡先)	南牧村 (南佐久郡南牧村海ノ口 1051 電話 0267-96-2211)
事業区分	(6) 産業振興及び雇用拡大に関する事業 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,306,960 円 (うち支援金: 1,763,000 円)

事業内容

1 飯盛山登山道の道標整備

- ・設置時期: 令和元年7月26日(金)
- ・実施箇所: 飯盛山登山道 7か所
- ・事業内容: 飯盛山の登山道の道標が壊れて迷いそうな道へ新しい道標を設置。また、英語表記にシェンバウンド対策を併せて行った。



2 しし岩の案内板整備

- ・設置時期: 令和元年7月26日(金)
- ・実施箇所: しし岩駐車場
- ・事業内容: しし岩の由来やしし岩といわれる岩の位置を示した案内板を設置することで訪れた方たちにより一層しし岩に関心をもっていただきたく行った。



3 信州山の日イベント

- ・実施時期: 令和元年7月28日(日)～8月2日(金)
* 7月30日を除く
各日9:00～14:00
- ・実施場所: 飯盛山山頂広場
- ・登頂証明書配布数: 285枚/300枚
- ・事業内容: 飯盛山へ登られた方へ各日先着60名の方に登頂証明書を配布した。登頂証明書を使って飯盛山を撮るとお椀にもったような形で飯盛山を撮影できるような証明書を作製し、証明書を村内対象施設に提示すると割引となるように実施した。また、南牧村のゆるキャラを山頂に用意し、ゆるキャラと一緒に撮影させていただいた写真を南牧村のフェイスブックに投稿させていただいた方の中から抽選で5名の方に南牧村の特産品をプレゼントした。



事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 飯盛山は夏休みシーズン多くの観光客が訪れる観光スポットであったが、うまく活用しきれていなかった。今回のイベントを知って飯盛山へ登った方もいて大変好評であった。
- ② 写真を撮りたくなるような登頂証明書を作製し、ゆるキャラを用意したりと、SNSの拡散を図った。SNSで飯盛山と調べると何件かイベントを投稿して頂いた方たちがいた。また、抽選の特産品を贈ったところ、お礼の手紙や電話・南牧村のフェイスブックにコメントがあったりと好評であった。
- ③ 飯盛山へ登った方たちが村へお金を落とすとしていただけるシステムづくりとして、登頂証明書を提示すれば割引となるようにした。集計は行っていないが、村内施設で提示した方たちが多くいた。事業者の方達からも来年もぜひやってもらいたいとの意見もいただいている。

【目標・ねらい】

- ① 飯盛山への集客
- ② SNSでの拡散
- ③ 村内施設利用促進。

※自己評価【 A 】

【理由】

今回初めて飯盛山へのイベントに伴い、道標や案内板の設置を行ったが、イベントも大好評かつ迷わず登りやすいというお話も聞け大好評であり、県外から多くの方たちに登って頂いたため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

飯盛山の山頂で登頂者へイベントを通じて様々な意見を聞くことができた。登頂者ははじめて登られる方より、前から知っていて登られる方が多かった。その方たちから、はじめてイベントをやっているの見たということでもとても好評であった。ぜひ今後も続けていただきたいとの意見を受け、当村としてもこのイベントを継続事業として考え、今後の飯盛山をさらに魅力ある山にしていきたい。SNSの拡散についてももっと多くの投稿がされるようなイベントのシステムづくりを行っていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある